



一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

会報

Okayama association of
Medical Technologists

2018. 1月号

Vol.529

発行責任者

ホームページ: <http://www.okaringi.or.jp>
一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

編集責任者

中川裕美
倉敷リバーサイド病院 臨床検査室
TEL: 086-448-1111 (内線 201)
E-mail: hn8226@kchnet.or.jp

◆これからの岡山県臨床検査技師会の予定

月	日(曜)	講演会・行事など
1月	14日(日)	生理機能部門講演会 「心電図を読む (不整脈、ペースメーカー)」 会 場: 国立病院機構岡山医療センター西棟8階 大研修室
	20日(土)	形態検査部門講演会 「認定病理検査技師制度について」 会 場: 岡山大学医学部保健学科棟3階301講義室
	20日(土)	第9回 OT3コラボセミナー 会 場: 岡山国際交流センター B1レセプションホール
	27日(土)	生物化学分析部門講演会 「生化学検査における異常値判読およびRCPC」 会 場: 倉敷芸術科学大学 2号館2201室
	27日(土)	臨床血液部門講演会 「フローサイトの基礎」 会 場: 川崎医療短期大学 体育館101教室
	28日(日)	総合管理部門講演会 「平成29年度 糖尿病療養指導講演会 明日からの糖尿病療養指導にすぐ生かせるセミナー」 会 場: 川崎現代医学教育博物館
2月	3日(土)	輸血・移植検査分野 (輸血部門) 講演会 「輸血医療への検査室の取り組み」 会 場: 岡山大学鹿田キャンパス 地域医療人育成センターおかやま (MUSCAT CUBE)
	4日(日)	生物化学分析部門講演会 「酵素活性測定の基本と実習 (Km値およびレート法を知る)」 会 場: 倉敷芸術科学大学 2号館2101室, 23号館2階大実習室
	11日(日)	形態検査部門講演会 「平成29年度第2回一般検査講演会 関係があるから面白い!! 一般検査の思わぬ関係を学ぶ」 会 場: 川崎医療短期大学 200番大講義室
	18日(日)	臨床血液部門講演会 「日臨技血液部門研修会伝達講習会」 会 場: 川崎医療短期大学 体育館101教室
	24日(土) 25日(日)	平成29年度認知対応力向上講習会B 会 場: 心臓病センター榊原病院
3月	4日(日)	第48回岡山県医学検査学会 会 場: 川崎医療短期大学

※関連学会、団体行事、後援行事につきましては、本会報の別ページおよび技師会HPIにも掲載しています。

※ <http://www.okaringi.or.jp/>





2018年 年頭のご挨拶

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会 会長 岡本 由美

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

新しい年が始まりました。この数年間、臨床検査業界は大きな変革を遂げています。昨年、法改正により臨床検査技師の名称が医療法に組み込まれ、加えて施設検査室の精度保証確立の指示などの動きがありました。長い間、粛々と生真面目に業務をこなしてきた臨床検査技師が、やっと認められつつある嬉しさの反面、このチャンスに上手く対応していかないとその次はないと、一抹の不安も感じています。この4月に診療報酬の大幅改定が行われます。医療情勢も2025年問題をふまえて非常に厳しくなってくるでしょう。AIの導入により消えていく職業の中に臨床検査技師が入っています。今、何をしないといけないのか？私たちが何を望まれているのか？をしっかりとキャッチして対応することが臨床検査技師の存在価値を確立するために必要な事だと思っております。この数年、臨床検査技師の意識も大きく変わりました。正確な値を出す事が責務だと思っていた臨床検査技師業務は、検体採取から結果説明・相談、認知症、病棟、在宅へと患者さんに寄り添う形へと業務拡大が進められています。この数年でその基盤もできてきました。今後は、皆様方が時代と状況に即した活躍をされます事を期待いたします。

毎年、年賀はがきにまつわるエピソードを添えてきましたが、本年は特にネタがないようです。年賀はがきも購入者が減少しているようで、人気のあるアニメやキャラクターを採用して販売促進をはかっているようです。スヌーピーは犬だからいいけど、ハローキティは猫だろう。ミッキーマウスはネズミだろうと、犬年生まれの私はお正月から突っ込みを入れてほやいております。

皆様方にとって、素晴らしい充実した1年になります事を心より祈念いたします。

本年も岡山県臨床検査技師会へのますますのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

健康と臨床検査展

平成29年11月4日(日) 岡山コンベンションセンターにおいて、『健康と臨床検査展』が開催されました。



県内各地の施設から42名の会員がスタッフとして参加し、「血管年齢」・「頸動脈エコー」などの無料検査と、「結果説明」「顕微鏡観察」などの臨床検査体験を担当しました。また、臨床検査技師育成コースのある県内各大学の「出前オープンキャンパス」も開設されました。



無料検査、臨床検査体験には290名の一般市民の方々が来場され、どのコーナーも大盛況でした。

レディオモモによる生放送もあり、スタッフがゲストとして呼ばれ「臨床検査」「臨床検査技師」などについて楽しく会話をしました。

健康づくりに関する知識の普及啓発が行えたと同時に、岡山県臨床検査技師会・臨床検査技師の活動もアピールできました。私達スタッフも、日々の業務を振り返る大変良い機会となりました。

倉敷成人病センター 杉本 美香

学術部からのお知らせ

生理機能部門講演会

日 時	平成30年1月14日(日) 12:00～15:00		
場 所	国立病院機構岡山医療センター西棟8階 大研修室		
テ ー マ	「心電図を読む(不整脈、ペースメーカー)」		
内 容	「ホルター心電図診断のコツ(仮題)」 フクダ電子株式会社 小林 孝大 先生 「ペースメーカーの基本作動と心電図」 日本メドトロニック株式会社岡山支店 野口 瞬 先生 「カテーテルアブレーションを施行する立場から心電図を判読する」 社団医療法人十全会 心臓病センター榊原病院 内科部長 伴場 圭一 先生		
生涯教育点数	専門-20点	参加費	500円
問合せ先	倉敷中央病院 筑地 日出文	E-mail:	chikuji@mail.jss.org

☆講演会のポイント:最近、不整脈治療が盛んに行われており、検査技師も臨床の治療現場を含め、多くの技師が活躍しています。検査室でも心電図検査をするにあたり、アブレーション後の患者様やペースメーカー挿入後の患者様などが多く来られますが、判読することが困難な症例に遭遇することもあるかと思えます。そこで今回、基礎から各治療前後などの心電図の読み方についてわかりやすく、ご講演して頂きます。明日からの臨床で使える内容が盛りだくさんです。多くの方のご参加、お待ちしております。

※ お車で越しの方は出来るだけ第二駐車場などに止めて頂くようにお願いします。
(救急外来が一番近い、2階の駐車場は使用しないようにお願いします)。

形態検査部門講演会

日 時	平成30年1月20日(土) 14:00～17:00		
場 所	岡山大学医学部保健学科棟3階301講義室		
テ ー マ	「認定病理検査技師制度について」		
内 容	「認定病理検査技師制度とは何か」 川崎医療福祉大学 有安 早苗 先生 「認定病理検査技師資格試験の実際」 岡山済生会総合病院 山本 弘基 先生 「検査と治療 -最近のトピックス-」 中外製薬株式会社 和田 康宏 先生		
生涯教育点数	専門-20点	参加費	500円
問合せ先	岡山大学病院 病理部 藤田 勝	E-mail:	fujit-m1@cc.okayama-u.ac.jp

☆講演会のポイント:認定病理検査技師制度は平成26年に設けられた日本臨床衛生検査技師会の認定資格です。その資格内容とは? 資格取得の方法は? 資格取得後の更新方法は? などなど、認定病理検査技師にまつわるあれこれを、資格取得者がレクチャーします。

生物化学分析部門講演会

日 時	平成30年1月27日(土) 14:00～17:00		
場 所	倉敷芸術科学大学 2号館2201室		
テ ー マ	「生化学検査における異常値判読およびRCPC」		
内 容	「身近な異常値(気づいていますか?)」 倉敷芸術科学大学 准教授 藤本 一満 先生 「異常反応の検出と対策」 岡山大学病院 大久保 進之介 先生 「RCPCにおけるデータ判読手順」 心臓病センター榊原病院 黄江 泰晴 先生		
生涯教育点数	専門-20点	参加費	500円
問合せ先	倉敷芸術科学大学 藤本 一満	E-mail:	fujimoto@sci.kusa.ac.jp

☆講演会のポイント:日常検査において、何らかの影響を受けた異常値(偽値)は、気づく場合と気づかない場合があります。

気づかず報告した場合は患者さんにとって不利益となり、検査室の信頼もなくなります。今回、日常遭遇する異常値および異常反応に気づく方法と、原因・対策法を説明します。RCPCではデータ判読手順を示します。

※ 大学までは、新倉敷駅から両備バスあるいは自家用車をご利用下さい。尚、自家用車の方は、入場門の守衛室で声をかけて入場してください。(駐車料金は無料です)

臨床血液部門講演会

日 時	平成30年1月27日(土) 14:30～16:30		
場 所	川崎医療短期大学 体育館 101教室		
テ ー マ	「フローサイトの基礎」		
内 容	「こんな血液像の時...どう考え、対処しますか?」[WHO分類2016の変更点] 川崎医科大学総合医療センター 大倉 貢 先生 「フローサイトメトリーの読み方」 岡山労災病院 藤井 紀代美 先生		
生涯教育点数	専門-20点	参加費	500円
問合せ先	医療法人天和会 松田病院 植本 美佐夫	E-mail:	up330@okaringi.or.jp

☆講演会のポイント:フローサイトメトリーの基礎と題しまして、お二人の先生方からFCMの基本的なことから、実際の症例をもとに結果の見方をお話ししていただきます。また、日常的に遭遇する血液像から考えられることや、どう対処するかを解説していただきます。あわせて、8年ぶりに改訂となったWHO分類についても解説していただきます。

※ 駐車場は外来駐車場をご利用ください。(1時間100円) 自費でお願いします。

総合管理部門講演会

日 時	平成30年1月28日(日) 13:00～17:10
場 所	川崎現代医学教育博物館
テ ー マ	平成29年度 糖尿病療養指導講演会 「明日からの糖尿病療養指導にすぐ生かせるセミナー」
内 容	「糖尿病食事療法のヒント」 ノートルダム清心女子大学 家政学部 准教授 小見山 百絵 先生 「糖尿病療養指導士のための糖尿病性腎症を中心とした腎生検と病理像」 重井医学研究所附属病院 中國 恭美 先生 「血糖を測ることは人生を計ること ～みんなで護る糖尿病患者さんの未来～」 福岡大学 医学部 内分泌・糖尿病内科 准教授 野見山 崇 先生
生涯教育点数	専門-20点
参加費	500円
問合せ先	岡村一心堂病院 梶谷 博則 E-mail: h.kaji.0206@gmail.com

☆講演会のポイント：糖尿病の患者数は予備軍を含めると320万人以上といわれる現在。いかに糖尿病を理解し治療をするか。また、どのように糖尿病とつきあっていくかが重要です。今回の研修会では、病理を中心とした糖尿病の理解と、食事療法から最新の治療薬まで幅広い内容で糖尿病に対する理解を深め、明日からの糖尿病療養指導にすぐにでも生かせる講習会と確信しております。

※ 日本糖尿病療法士認定更新のための研修会・おかやま糖尿病サポーター更新研修会として申請中です。

輸血・移植検査分野（輸血部門）講演会 **NEW!!**

日 時	平成30年2月3日(土) 14:00～16:00
場 所	岡山大学鹿田キャンパス 地域医療人育成センターおかやま (MUSCAT CUBE)
テ ー マ	「輸血医療への検査室の取り組み」
内 容	「小規模病院における輸血療法の現状について ～輸血後感染症・輸血関連アクシデントを中心に～」 佐藤病院 篠山 佳世 先生 「臨床検査技師に期待すること(仮) ～いろいろ教えて！ こんなこともして欲しいなあ!!～」 岡山済生会総合病院 岡崎 直子 先生 「とびだせ！検査室 ～輸血部門からできること～」 四国こどもとおとなの医療センター 平岡 希実子 先生
生涯教育点数	専門-20点
参加費	500円
問合せ先	岡山済生会総合病院 木村 泰治 E-mail: okarin1@titan.ocn.ne.jp

☆講演会のポイント：安全で、効率的な輸血医療を行ううえで、臨床検査技師、検査室の担う役割は大きいのではないのでしょうか。しかし、実際に臨床検査技師が医師や看護師などに意見、提案をすることはなかなかハードルが高いのが現実です。

今回の講演会では「私たちの施設ではこんなことから始めました」、「こんなことをやっています」など身近な事例紹介と、看護師から臨床検査技師、検査室に期待することをお話頂きます。明日からの業務にきっと活かせる講演会です。

生物化学分析部門講演会

日 時	平成30年2月4日(日) 10:00～17:00
場 所	倉敷芸術科学大学 2号館2101室, 23号館2階大実習室
テ ー マ	「基質濃度測定の基礎と実習 (過酸化水素・POD系検出法と2ポイント法を知る)」
内 容	「酵素の基礎および酵素活性値算出法」 倉敷芸術科学大学 藤本 一満 先生
生涯教育点数	専門-20点
参加費	3,000円
問合せ先	倉敷芸術科学大学 藤本 一満 E-mail: fujimoto@sci.kusa.ac.jp

☆講演会のポイント：酵素の基礎、ミカエリス・メンテンの式の講義を行った後に、各自でAST活性測定試薬を自家調製し、Km値の算出(S-Vカーブ、ライン・ウィーバーバークのグラフ)およびNADHのε算出、酵素活性の計算を行い、酵素について理解を深めます。(持参物: 白衣, ゴム手袋, 紙マスク, 電卓, 筆記用具, グラフ用紙, マジック, 弁当)

備考：参加希望者は、日臨技会員専用サイトの会員メニューから事前参加申込みをして下さい。

※ 大学までは、新倉敷駅から両備バスあるいは自家用車をご利用下さい。

尚、自家用車の方は、入場門の守衛室で声をかけて入場してください。(駐車料金は無料です)

形態検査部門講演会

日 時	平成30年2月11日(日) 9:30～16:30
場 所	川崎医療短期大学 200番大講義室
テ ー マ	平成29年度 第2回一般検査講演会 関係があるから面白い!! 一般検査の思わぬ関係を学ぶ
内 容	「#体液測定 に使っているよ」～自動化の現状と課題～ シスメックス株式会社 広島支店 学術サポート課 岸本 貴志 先生 「思わぬところに寄生虫 寄生虫の心を忖度する」 川崎医科大学 総合医療センター 見手倉 久治 先生 「尿細管での攻防戦!! 尿と血液の関係を検査データから想像してみる」 倉敷リバーサイド病院 中川 裕美 先生 「症例から血液ガスを学ぶ」 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 千葉 博文 先生 「一般検査の標準作業書を作成してみよう」 岡山旭東病院 藤岡 克徳 先生

「たくさん見ると面白い!! 細胞をいっしょに見てみましょう」

川崎医科大学附属病院 安藤 潤子 先生

「泌尿器科医からみた尿沈渣検査の重要性 ～検査から治療まで～」

倉敷中央病院 泌尿器科 高島 靖 先生

生涯教育点数 専門-20点 **参加費** 1,000円

問合せ先 岡山旭東病院 藤岡 克徳 E-mail : fuji-ok@kyokuto.or.jp

☆講演会のポイント：一般検査は検査の範囲が広く、さらにいろいろな分野に関連してきます。今回は、普段のルーチン検査以外でも役立つ、思わぬ関係を学びましょう。関係を学ぶとますます一般検査が面白くなってくるはず…

※ 日臨技 認定一般検査技師更新指定研修会となっております。

※ 昼食・スリッパは各自で持参してください。

臨床血液部門講演会

日時 平成30年2月18日(土) 13:00～16:00

場所 川崎医療短期大学 体育館 101教室

テーマ 「日臨技血液部門研修会伝達講習会」 川崎医療短期大学 榊原 佳奈枝 先生

生涯教育点数 専門-20点 **参加費** 500円

問合せ先 医療法人天和会 松田病院 植本 美佐夫 E-mail : up330@okaringi.or.jp

☆講演会のポイント：先駆的臨床検査技術研修会第1回日臨技骨髄像研修会2017が8月に開催され岡山県から榊原技師に参加していただきました。今回はその伝達講習会としまして、WHO分類2016骨髄系腫瘍の変更点について概説いただき、さらにMDSの標本を用いて、骨髄像の見方・考え方・所見の書き方についてポイントをまとめていただきます。将来的に血液認定技師や骨髄認定技師の取得を目指す方へ特におすすめの内容になっています。あわせてベックマン・コールターの方に機器の説明、SRLの方に結果の見方・解釈の仕方もお話しいたしますのでぜひ参加ください。

第48回 岡山医学検査学会 特別講演 **NEW!!**

日時 平成30年3月4日(日) 9:00～16:00

場所 川崎医療短大学 200番大講義室 他

内容 「クリニクラウンの活動について」 NPO法人 日本クリニクラウン協会 石井 裕子 先生

生涯教育点数 専門-20点 **参加費** 1,000円

問合せ先 医療法人天和会 松田病院 植本 美佐夫 E-mail : up330@okaringi.or.jp

☆講演会のポイント：認定NPO法人日本クリニクラウン協会は、クリニクラウン（臨床道化師）を小児病棟に派遣し、病気の治療のために様々な制限の中で入院生活をしているこどもが、こどもらしく過ごせる「こども時間」を届け、医療スタッフと協働し、療養環境の向上を目指すために2005年から活動しています。（12年間で、合計2670回病院を訪問。関わったこども数は、約8万人。）クリニクラウンは、入院生活を送るこどもの病室を定期的に訪問し、遊びや関わり（コミュニケーション）を通して、こどもの成長をサポートしています。

第9回 OT3（臨床検査技師・診療放射線技師・臨床工学技士） コラボセミナー

日時 平成30年1月20日(土) 13:45～16:20

場所 岡山国際交流センター B1レセプションホール

テーマ 「AIと医療 そして『絆』 ～ Beyond AI with humans ～」

内容 「医療×AIの展望」

株式会社 日立製作所ヘルスケアイノベーション研究センター 荻野 昌宏 先生

「絆こそ宝」～人と組織の元気を高めるコミュニケーション&メンタルヘルス～

こころ元気配達人 鎌田 敏 先生

参加費 無料

問合せ・申込先 一般財団法人倉敷成人病センター 臨床検査科 佐藤 達郎

E-mail : t_satou@fkmc.or.jp

☆講習会のポイント：今回は、人間とAIとの共存を迎える近未来についてのお話しです。臨床検査技師はAIが導入されたら消える職業の6番目なのを知っていますか？まずは、AIを知ることから始めましょう。加えて、明日に活かせるメンタルヘルス法、コミュニケーション術を体感していただける企画となっております。他職種の方々とともに「絆」を感じてみませんか？

備考：事前申し込みが必要です。メールで申し込みしてください。



● 重要なお知らせ ●

川崎医療短期大学の駐車場が工事（準備工事）のため、下記の期間は使用できません。
講演会等で利用される方は、川崎医大北側の駐車場をご利用いただくか、公共交通機関でお越しください。

工事期間(予定) 平成29年12月22日(金)～平成30年3月31日(土)



◇ 岡山県の会員動向 ◇

会員数：1,379（10月 1,377）
平成29年12月末現在

「会員だより」「お知らせ」などの問合せ先

倉敷リバーサイド病院 臨床検査室：中川 裕美まで
TEL：086-448-1111(内線201) E-mail：hn8226@kchnet.or.jp